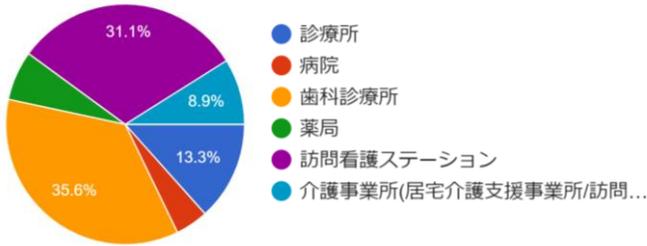
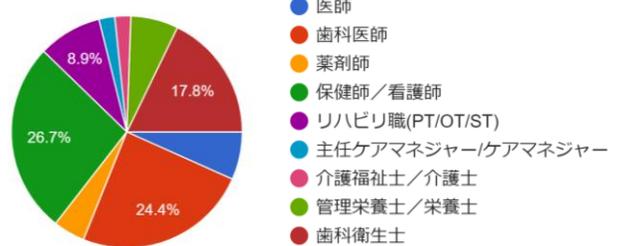


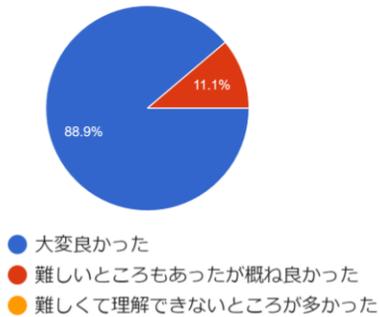
所属



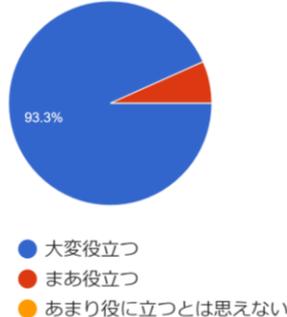
職種



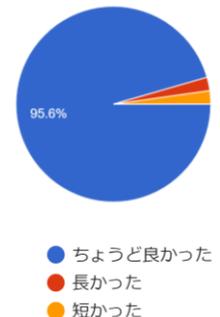
研修はいかがでしたか



今後の診療やケアに役に立ちますか



研修時間はいかがでしたか



印象に残った内容・言葉等を教えてください

- 口腔ケアだけでなく口腔、嚥下の機能も併せて診ていくことが非常に重要である(同様1件)
- 認知症における先行期障害の対応について
- 食形態を合ったものに下げると体重が増える
- 飲み込む音が大きくても、ちゃんと飲み込めていない場合がある
- 「ごくり」アプリが既に開発・実用化されていたこと(同様1件)
- 手掴み食にすることも良い
- 摂食機能に食形態を合わせることが難しい
- 不顕性肺炎の映像に驚かされた。不顕性誤嚥による肺炎リスクについて。
- お稲荷さんを美味しそうに食べているように見えても誤嚥の一手手前であることに本人が全く気づいていないと言う動画に驚きました。それと同時にすごく恐怖を感じました。
- フレイル・オーラルフレイル
- 食形態を変化することで体重増加まで影響を及ぼすということが印象的でした。
- 在宅では食事形態と実際に摂取できる機能に大きな乖離がある。食事の外部観察ポイントについて
- ガラガラ声は不顕性誤嚥(同様1件)
- 内視鏡での映像を見る事ができた事。状態について説明があり非常にわかりやすかった。(同様3件)
- 原始反射について(同様1件)
- 食事観察評価において摂食機能を疑うポイントの「いつものものを、いつもの場所で、いつものように」が良かったです。外部評価時に、つい手を差し伸べてしまい、正確な評価が出来ていないことが多いように感じます。
- 在宅で食形態の維持が難しいとは考えていなかったため驚きました。
- 一度に食べる量でも飲み込みがかわってくる
- 体重を1kg落とすのに、1日に必要なエネルギーから230Kcalを消費する
- ミールラウンド(外部評価)の際に「いつものものを、いつもの場所で、いつものように」を行い、観察していくことが大切であると思いました。また「口の汚さだけでなく、口腔機能、嚥下機能の観察を！」とあり、口にばかりに注目せず、患者さん全体の情報を得て、関わるのが大切と認識しました。(同様2件)
- 動画が多くて良かったです(同様3件)

研修についてご意見・ご感想を一言お願いします

- 動画が多く理解が深まりわかりやすかったです(同様10件)
- 口腔内の汚染が強い場合嚥下機能の低下を疑うことが必要ということが勉強になりました(同様1件)
- 現場で生かせる講義でした。
- オーラルフレイル改善方法について
- 訪問でリハビリを行っていて、不顕性の嚥下障害の場合、受診の促しが難しいと感じていた。嚥下は耳鼻咽喉科だと思っていたので訪問歯科の先生が診てくれると介入も促しやすく心強いと感じた。
- とてもわかりやすく、興味のひかれる内容でした。次回も講演の予定がありましたら是非参加させていただきます(同様2件)
- 実際の症例を用いたわかりやすい研修会でした。勤務する施設では、毎食食事介助に入るため、本日学んだ内容をもとに利用者が安全に食事摂取できるよう支援していきたいと思いました。
- 動画の説明も多く、わかりやすい内容でした。ありがとうございました。
- 症例動画と説明で分かり易かったです。更に詳しく聞きたいと思いました(同様1件)
- 食事は大事だけど、食事を食べるのは難しい事を知ることが出来た、周囲が知識があれば工夫することで食べれる、楽しめることを手伝えるという事も学べた、ありがとうございました
- 外部評価の動画をたくさん見せて頂き具体的に説明して下さい、とても勉強になりました。
- 大変勉強になりました。施設に入る段階ではない在宅療養患者さまに対し、摂食嚥下の疑いが見られた際に、管理栄養士としてどの段階からアプローチすべきか迷うこともあり、研修にあった見るべきポイントなど参考にしたいと思います。保土ケ谷区にも認定栄養ケアステーションに管理栄養士がおりますので、宅配食のご案内に加えてぜひ活用していただければ嬉しいです。
- 多くのスライドを日々の診療をしながら準備され、摂食嚥下リハ学会の準備も重なり大変だったと思います。分かりやすく貴重なお話を聞くことができ感謝しています。
- 非常にボリュームのある研修内容で現地参加できなかったのが残念です。明かな摂食嚥下障害のある方が地域には多く埋もれていると感じます。地域でオーラルフレイル口腔機能支援チームを立ち上げました。機会があれば是非、佐々木先生にも活動に参加していただければと思います。
- むせ込みがあったり、食事が上手く食べられない方など食事観察をして、良いアプローチにつなげていきたいです。今日は色々と学ばせていただきました。
- 機器トラブルがありましたが、それを上回る力丸先生の御講演でした。
- 摂食嚥下における緩和ケアの考え方は、管理栄養士として携わる自身にとって大変有益でした。ソフトランディングの考え方をしっかり頭に入れておこうと思います。まだまだ聞きたかったです
- 摂食や嚥下状態から患者様の筋力低下や疾患からくる特徴など詳細に学ぶことができました。摂食や嚥下のケアは奥が深いのでこれからも今回の学びを活かし、さらに学びを深めて行きたいと思います。
- 一見ご飯を噛んでいる様に見えても咬反射でしかないなど、ミールラウンドをされている所を見た事がなかったので、色々参考になりました。
- 分かりやすい、聞きやすい、非常に記憶に残る素晴らしい講演でした。勉強になりました(同様1件)
- VEやVFの検査で正しい診断がされないと訓練を行っても患者さんに還元されないこと。アセスメントして評価、実施につなげるプロセスがいかに重要であるか。そして、その評価が本当に正しかったのか再評価していける力を身に着けたいと思いました。
- zoomが切れたのが残念だった(同様3件)
- 急遽のWEBのみではありましたが、通信環境の整備、改善をお願いしたいと思います。